

## 環境

\*\*\*\*\*

提案・意見

納骨できる所について

これからはひとり暮らしの方や子供の無い方 あととりのない家が多くなると思いますが その様な時死亡した場合お墓をたてる必要がないと思いましたが その場合納骨する所が伊勢では祖れい社だけしかありません

宗教上の事もあり 1人でも納骨出来る所を作って頂くといいと思います

うちも娘二人で夫婦でお墓を作らずその様な納骨が出来ればいいなあと考えております 市ではその様なお考えは無いのでしょうか よその所で 1人でも納骨出来る所がありました

回答

ご要望いただいた件につきまして、伊勢市が運営する納骨堂が、小俣総合支所隣の市営小俣若山墓地内にあります。伊勢市在住の方であれば、環境課窓口において申請をしていただくことで、納骨堂をご利用いただくことができますようになります。ただし、納骨檀の数に限りがありますのでご注意ください。

市の納骨堂は、寺院の納骨堂とは違い、回忌供養や遺骨合祀等の永代供養を行う施設ではありません。あくまで「墓石を建てることなく遺骨が安置できる室内のお墓」であるため、遺骨の供養等は利用者ご自身で行っていただく必要があります。

近年、社会や個人の価値観の変化により、お墓に対する考え方も様々になってきております。今後も市営墓地運営にご理解ご協力をよろしく願います。

担当課

環境課

## 道路・河川

\*\*\*\*\*

提案・意見

市の道路管理について

1月9日に伊勢神宮詣に行き、当日19時30分頃、夕食を食べに街に出掛けようとホテルを出て歩いていたら、街灯がなく、歩道の幅は変わらず、注意表示もないため側溝に落ちてしまい、腿を少しすってしまいました。（服と靴が汚れてしまいました）

幸い怪我はたいしたことは、なかったのですが、側溝に鉄板もなく（歩道の一部には側溝の上に鉄板がある）危険です。もし、自転車で同じように側溝に落ちたら怪我をするでしょう。

市の道路管理は、どうなっているのでしょうか。

今後、私のような同じ体験をすることのないよう、市の対応をどうしていくか、回答を希望いたします。

回答

この度は市民の声にご意見、ご提案いただきありがとうございます。

平成28年1月13日付けでご提案をいただきました道路につきましては県道となっており、管理者である三重県伊勢建設事務所保全課に照会を致しました。

その回答につきましては「貴重なご意見ありがとうございます。申し出のありました側溝蓋が無いところにつきましては、ポストコーンを設置し注意喚起を図りたいと考えております。側溝整備については、今後検討してまいります。この度は、ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございませんでした。」とのことでした。

市といたしましても、今後より一層道路の管理に努めてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

担当課

監理課

## 道路・河川

\*\*\*\*\*

提案・意見

伊勢二見鳥羽ライン他の道路整備について

昨年の台風襲来による大雨にて上記路線の一部が土砂により通行止めとなったこと。

また、建設されてから30年近くたっていること。

土日祝日・盆や正月・連休になると伊勢西IC～伊勢IC、鳥羽出口～二見ICまでが車線が狭いので通行しづらいこと。

津波などの大規模災害発生時の唯一の補給用道路であることを考えると関係機関に陳情したうえで、将来的にフル規格の道路に拡幅改修されてはと思います。

伊勢は道路を利用した観光客による観光収入で成り立っている事を考えれば皆の利害が一致するかなと思います。

回答

この度は市民の声にご提案いただきありがとうございます。

さて、伊勢二見鳥羽ラインは鳥羽市、志摩市を結ぶ第二伊勢道路にも接続し、観光のみならず災害時の避難道路、緊急輸送用道路としても重要な道路であります。

また、伊勢志摩サミット開催による宣伝効果、全国菓子博覧会の開催、全国高等学校総合体育大会や国民体育大会の開催を考えると、観光客の増加が予想され、伊勢二見鳥羽ライン等交通量の増加が考えられます。

しかしながら、整備を行うには一定の交通量が必要となります。市といたしましては、今後の状況を見ながら必要に応じ、各道路管理者、関係機関へ道路整備の要望について検討して参りたいと考えておりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

担当課

監理課

## まちづくり

\*\*\*\*\*

提案・意見

伊勢市駅前の再開発を

観光客目線で見ただけの場合、伊勢市の駅前が段々整備されてきて遊べる街に変わりつつあるのは喜ばしい限りですが、古いビルや古い老朽化した建物が目立つようにもなっています。

町のイメージアップと観光客が食に困らないよう、外宮参道界隈を今以上に名店（ラーメン・スタバ・アウトレットショップ等）を誘致できるように街並み整備を進めてはいかがでしょうか

回答

外宮参道界隈を今以上に名店を誘致できるよう街並み整備をということですが、ご指摘いただきましたように、観光客にとって、食、特に「夜の食事に困る」といったご意見もいただいているところでございます。

市や商工団体、まちづくり会社等の協力・連携のもと、引き続き空店舗対策等の取り組みにより、まちの活性化を図っていきたくと考えておりますので、ご理解賜りますようお願いいたします。

担当課

商工労政課

# 教育

\*\*\*\*\*

提案・意見

マイナンバーの教育

今年から、マイナンバーが始まりました。  
そこで、中学生にマイナンバーについて教育をして欲しいと思います。  
マイナンバーを通して、税制度や社会保険制度について学んで欲しいと思います。  
税制度や社会保険制度は、日本国憲法で定めている納税の義務、勤労の権利及び義務につながる重要な制度であり、知識だと考えます。  
よろしくお願いします。

## 回答

中学校3年生では、義務教育のまとめとして公民としての知識や考え方を深める学習を社会科の公民的分野の中で行っています。日本国憲法に定める税制度は、納税の義務、勤労の権利及び義務、社会を支える公共サービスのしくみであることを学びます。社会保険を含む社会保障制度についても、憲法第25条の生存権に基づく制度であることを学びます。マイナンバー制度については、これらの社会保障・税制度の効率性・利便性を高め、国民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現することが期待されています。  
文部科学省も児童生徒、学生に対してマイナンバーが通知されることや、マイナンバーは行政を効率化し、国民の利便性を高め、公平・公正な社会を実現するための社会基盤となるものであることを児童生徒、学生に周知するよう求めています。  
また、マイナンバーは原則として一生涯使うものであり、安易に友達などに教えることのないよう取扱いの注意についても求めています。  
学校では、社会を支える税制度・社会保障制度の重要性を学ぶにあたって、マイナンバー制度の意義や内容を知る学習を進めていけるよう努めてまいります。  
このたびは、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

担当課

学校教育課

## 教育

\*\*\*\*\*

提案・意見

小学校の運動会での組体操について

現在、小学校の運動会での組体操が、話題になっております。  
先日、国会でも文部科学大臣が、小学校運動会での組体操やタワーについて、規制について言及しました。  
昨年まで、伊勢市の小学校運動会でも高段位の組体操をしていますが、子どもの健康と安全を考慮して、組体操の廃止を含めた見直しを、審議して欲しいと思います。  
国から言われる前に、自ら議論して結論を出して欲しいと思います。  
私としては組体操を廃止して、その代わりポンポンを使用した集団行動や人文字やダンスなどで、プログラムを埋めることができると考えます。  
よろしくおねがいします。

回答

学校における体育・スポーツ活動時の事故防止については、文部科学省及び県教育委員会からの通知によって、各小中学校に対して注意喚起を行うとともに、体育活動中の事故防止対策などについて、各校に配付している事故防止に関する参考資料を活用しながら、事故防止対策の見直しを行うなどの措置を講ずる等、各学校で適切に対応するよう、指示しています。  
また、運動会における組体操の実施にあたり、各校においては、演技の構成や教員の補助の配置を行う等、児童生徒の安全を最優先にした配慮がなされています。  
組体操については、教育委員会においても議論しているところであります。今後の対応につきましては、文部科学省から出される指針を参照の上、学校における組体操の実施状況を把握したり、保護者・地域のご意見を参考にしたりしながら、教育委員会として検討していきたいと考えています。  
このたびは貴重なご意見をありがとうございました。

担当課

学校教育課

## 教育

\*\*\*\*\*

提案・意見

小学校の統廃合計画見直しについて

先日、市議会議員より小学校の統廃合について、従来の計画を見直すという話を聞きました。

小学校の統廃合について、計画の見直しがあるのか教えてください。

もし見直しがあるのでしたら、どのような見直しをするのか？

どのような問題があり、見直しということになったのか？

見直した後の、新たな計画について住民への説明をするのか？  
教えてください。

現在の小学校の統廃合計画の進捗状況を、住民に説明して欲しい  
と思います。

よろしくお願いします。

## 回答

「伊勢市立小中学校適正規模化・適正配置推進事業」につきましましては、学校の小規模化の進行による友人関係や学級内での序列の固定化、学習形態の制約、部活動の選択肢などの将来的な課題を解消し、より望ましい教育環境の構築と、教育の質の充実を目的として平成23年11月に「伊勢市立小中学校適正規模化・適正配置基本計画(案)」(以下、「基本計画(案)」という。)を策定し、取り組んでまいりました。

基本計画(案)策定から概ね5年が経過しましたが、その間にも児童生徒数の減少や東日本大震災の影響による市内の人口分布の変化等、様々な社会情勢や単学級の増加などの教育環境の変化がみられます。そこで、そのような状況の変化に対応するために、当初の適正規模・適正配置の主旨は尊重しつつ、適正配置計画の目標年次や実施計画等の検討を行いたいと考えております。検討については、教育委員会事務局だけでなく、学識経験者等にもご参加願ひ、様々な角度からご意見やアドバイスをいただきながら、検討を進めていきたいと考えております。また、検討後は、保護者や地域の方々にご説明させていただく予定でございます。

なお、現在の小中学校適正規模化・適正配置推進事業の進捗状況ですが、「宮川中学校・沼木中学校」「二見小学校・今一色小学校」の統合・開校が平成29年4月、「豊浜中学校・北浜中学校」の統合・開校が平成31年4月に予定されております。

今後も、子どもたちのより望ましい教育環境の構築に向けて取り組んでまいりますので、ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

担当課

教育総務課

## 教育

\*\*\*\*\*

提案・意見

小中学校の統廃合の進め方について

先日は、小中学校の統廃合に関わる質問について、丁寧な回答有り難うございました。

気になる点がいくつかあるので、再度質問と要望を出します。

以下引用。

平成23年11月に「伊勢市立小中学校適正規模化・適正配置基本計画（案）」（以下、「基本計画（案）」という。）を策定し、取り組んでまいりました。

基本計画（案）策定から概ね5年が経過しましたが、その間にも児童生徒数の減少や東日本大震災の影響による市内の人口分布の変化等、様々な社会情勢や単学級の増加などの教育環境の変化がみられます。

中略

検討については、教育委員会事務局だけでなく、学識経験者等にもご参加願ひ、様々な角度からご意見やアドバイスをいただきながら、検討を進めていきたいと考えております。

引用終わり。

質問です。

児童数の減少は、以前から把握できていたことです。

児童数減少の緩和策として、どのような取り組みをしてきたのか、教えて下さい。

児童数の減少と東日本大震災との関係が、理解できません。

再度、明確に説明して下さい。

見直し検討に、関する質問です。

以前の基本計画案でも、学識経験者を招いて計画の策定を行ったのではないですか？

見直しが必要な計画に対して、同じような学識経験者の意見やアドバイスが有効なのでしょうか？

なぜ検討会議には、市議会議員の参加及び、当事者となる保護者の参加がないのでしょうか？

見直し検討後の住民説明会を、予定と曖昧に回答していますが、住民説明会が行われない場合とは、どのような場合なのか教えて下さい。

私は、検討後の住民説明会の開催を、強く要望します。

よろしくおねがいします。



## 回答

わが国の人口は減少傾向にあり、今後もその傾向は続いていくと見込まれています。また、出生数の減少により、年少人口（0～14歳人口）の減少も続いていくと予想されています。本市においても同じ傾向がみられます。そこで、「伊勢市立小中学校適正規模化・適正配置基本計画（案）」を策定するにあたり、児童数の減少の状況を把握し、それを念頭に置きながら策定しました。しかし、その当時つまり平成23年度には、平成29年度入学の子どもまでしか生まれていなかったため、それ以降の実数をつかむことができませんでした。今回平成33年度まで実数を算出したところ、当初の想定以上の状況がみえてまいりました。そういった状況と合わせて、東日本大震災の影響等による市内の人口分布の変化がみられたりしています。

児童数減少の緩和策ひいては少子化対策につきましては、わが国が直面している大きな問題であり、国においても、住みよい環境を確保し、将来にわたって活力ある日本社会の維持を目的に様々な取組を行っております。本市におきましても「出会い・結婚への支援」「妊産婦への支援」「子育てを支える環境づくり」など全庁をあげて取り組んでいるところでございます。

検討会の学識経験者につきましては、学校の状況や適正規模化・適正配置に関して見識の深い方を依頼したいと考えております。また、教育関係者や保護者の代表にもご参加願う予定でございますし、市議会にも検討内容を適宜ご報告させていただきます。さらに、検討後には、保護者や地域の方々にご説明をさせていただきたいと考えております。

今後も、教育環境の整備と教育の質の充実に向けて取り組んでまいりますので、ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

担当課

教育総務課

## 観光

\*\*\*\*\*

提案・意見

名所旧跡付近のFREE WIFIの充実を

伊勢志摩サミットも近いうちに開催されようとしていますが、我が伊勢市は日本でも有数の有名スポットです。

外宮前にしても、おかげ横丁にしても週末や連休は他県や海外観光客でにぎわっています。

ですが、外宮の参道やおかげ横丁界限でFREE WI-FIが使用できると観光客としてはとてもありがたいと思うと思います。

リピーターを増やすという目線からも施設の充実を図っていただけるとありがたいです。

あくまでも、神宮徴古館・神宮美術館・外宮参道・二見街並み保存地域・内宮参道およびおかげ横丁界限そのような名所旧跡近傍だけでも構いません。

## 回答

ご提案ありがとうございます。

私共も、外国人観光客向けの環境整備として、Free Wi-Fiのニーズを日々感じておりますので、ご提案内容には非常に共感いたします。

現在、伊勢市内の観光分野に関し、県と市は下記のとおり取り組んでおります。

### <三重県>

(1) 主要おもてなし施設について、Free Wi-Fi整備費用の一部を助成する事業を実施中。

(2) 協力事業者を募集し、民設民営によるサービス「FreeWiFi-MIE」を推進中。

### <伊勢市>

(3) 市と伊勢市観光協会が協力運営する観光案内所および手荷物預かり所に、現状よりも多くの端末に同時接続できるWi-Fiを設置するよう準備中。

(4) 市内観光エリアならどこでもFree Wi-Fiを利用できるしくみが構築できないか検討中。

現在、全国的にFree Wi-Fiが注目され、整備を進める地域が多くなっています。しかし、運用が進むにつれ、セキュリティ上問題のある事例も出てきております。

安全性と利用者の利便性のバランスをどう取るのか、両方を満足させる方法は無いのか、国としてもはっきりとした指針を示せていない状況です。

Free Wi-Fiは維持費がかかります。また、技術革新が速いため、更新しないとすぐに機器が古くなってしまいます。公的にFree Wi-Fi整備をする場合、将来の負担も考慮しつつ、セキュリティ面をどこまで追求するのか、整備したことをどのようにPRするのか、そしてどのように整備したFree Wi-Fiを使って地域の活性化につなげるのか、厳しく検討する必要があります。

インバウンドが新たな産業活性化策として注目されている現在、Free Wi-Fi整備については、どの観光関連施設も検討と判断が迫られております。神宮徴古館様や神宮美術館様につきましても、互いに情報交換はさせていただいておりますが、最後は施設管理者様のご判断になるかと思っております。

伊勢市につきましては、三重県の事業を共に推進しつつ(3)に記載した観光案内所等のFree Wi-Fi整備を整え、(4)に記載したようなしくみが公的事業として成り立つかどうか、検討を進めたいと考えております。

ご提案、ありがとうございました。

担当課

観光振興課

## 観光

\*\*\*\*\*

提案・意見

観光客の注目を図るために

他の件では、観光来訪者を上げる目的でINGRESSという世界的に人気の高いゲームのポータルへ地元の名所旧跡を登録されたそうです。

その結果がどうであったのかは存じません。

しかし、そのゲームを達成するためには指定されている地点（名所旧跡）を訪れねばならないので、来訪者は確実に増えたのだと思います。

二番煎じかもしれませんが、我が伊勢市も真似できるようなことは取り組んではいかでしょうか

回答

貴重なご意見をいただきまして、ありがとうございました。

伊勢市では、伊勢志摩サミット開催を契機に、現在国内だけでなく、国外へも向けた情報発信の強化に努めており、たくさんの提案もいただいている状況です。

ご提案いただきましたIngressにつきましても、他方からもご提案をいただいております。そのことも踏まえ、全体的に「いつ何をどのように」情報発信していくかを考え企画しているところです。

世界からの注目が集まる中、様々な視点から伊勢市の情報発信に取り組んでまいりますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

担当課

観光誘客課

## 観光

\*\*\*\*\*

提案・意見

フリーパスポートの支援を

現在我が伊勢市の公共交通機関のフリーパスポートは近鉄・JR各所それぞれで実施されています。

しかしながら、海外から来訪する観光客にとっては、正直利便性は高くないかなと思います。

そこで、伊勢市内日数限定の乗降がJR・近鉄問わず出来るようなもちろんバスも含まれますが、そのようなシステムがあると画期的かなと思います。

行政主導で進めていただけると観光客目線的かなとは思いますが。

## 回答

この度は観光に対するご意見をいただきまして、ありがとうございます。

ご意見のとおり、複数の公共交通機関で使えるフリーキップは見当たらず、実現すれば外国人観光客にとっての利便性が高まることでしょう。

一方日本国内では、SuicaやICOCAに代表されるICカード乗車券が交通機関の枠を超えて相互利用可能になる動きが加速しています。

先日は近鉄を含む関西の9つの主要鉄道事業者や新関西国際空港などが協力し、訪日外国人旅行者向け関西統一交通パス「KANSAI ONE PASS」の試験販売を開始するというニュースが流れました。

こういった仕組みが定着・拡大すれば、日本を訪れる外国人観光客にICカード乗車券が広まっていくということも考えられます。

また、もしご意見の主旨がフリーキップに限るものではなく、伊勢への移動の利便性を高めるという観点であるならば、その点には市としても着目し、既に関係各所と協議している事例もあります。

いずれにしましても、複数の事業者の意向が関係することですので、必ず実現・定着できるとは限らないと考えられます。

観光にとって交通は重要な要素です。「KANSAI ONE PASS」の例のように民間の動きが重要な分野でもありますので、市として関与する機会があれば関わって行きたいと考えております。

ご意見いただきまして、ありがとうございました。

担当課

観光振興課

## 観光

\*\*\*\*\*

提案・意見

伊勢神宮や名所旧跡巡り等のアプリ開発について

我が伊勢市は観光でとても有名ですが、名所旧跡や各摂社末社巡りをしようと思うと、一か所に寄っていないので、各所地図を片手にみながら訪れなければならない不便さもあります。

リピーター以外は正直難しいかなと思えるところもあります。

また食事を行うにも、るるぶ等で取り上げられてるところは休日満員というのもあるかと思えます。

その場合、食事を行うところを探すのに万策尽きるかなと思ったりします。

そこで、名所旧跡を訪れた際にスタンプラリーを行えるような機能を内蔵したアプリがあると非常に楽しめてよいかと思います。

そのアプリを利用すると休日や営業時間の確認ができたりとか、食事・和菓子・洋菓子の有名店を訪問できるような機能などがあると観光客にはありがたいかなと思います。

訪れて、実際に試食した人に評価をつけていただいてそれがアプリに反映されたりするととってもいいかなと思ったりもします。

あと、毎年イベント例えば伊勢・鳥羽の花火大会の開催日・花見（桜・紅葉・藤の花・桐の花等）の見所・期間の情報がとれたら最高かなと思ったりもします。

色々記入しましたが、行政主体で観光客に喜ばれるようなサービスを提供してあげていただけると嬉しく思います

## 回答

ご提案、ありがとうございます。

名所旧跡でスタンプラリーが楽しめて、その上お店情報も手に入れることができる、そんなご提案にあるようなアプリがあれば、素晴らしいと思います。

実は三重県が先月19日から、ご提案に近い事業を実施しておりますので、ご紹介させていただきます。

### ■「ぐるっとMIE 伊勢志摩スマホスタンプラリー」

アプリをダウンロードして、伊勢志摩エリアの対象施設をめぐり、スタンプを集めていただきます。

スタンプ設置場所は名所旧跡ではなく、店舗となります。

伊勢志摩エリア内の「見る」「食べる」「泊まる」「買う」「遊ぶ」をカテゴリ別に分け、店舗詳細やイベント情報をご案内しています。またお得情報がプッシュ通知により手に入ります。こちらのアプリに名所旧跡マップが付けば、一番、ご提案に近くなるかと思えます。

こちらの事業は試験的に実施されているとのことですので、今回のご提案を受け、当市から「名所旧跡などのマップをつけてはどうか」という改善提案をさせていただきます。

リンクを貼っておきますので、ぜひスタンプラリーを楽しんでみてください。

ぐるっとMIEスタンプラリーリンク↓

<http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/2016010189.htm>

毎年恒例のイベントや花の開花時期については、伊勢市観光協会ホームページや当市観光情報ページでご紹介しております。現在、観光客向けの情報は、伊勢市観光協会ホームページに集めるようにしております。スマートフォンにも対応しておりますので、こちらもよろしければご覧ください。

伊勢市観光協会HP「イベント」リンク↓

<http://www.ise-kanko.jp/event/index.html>

アプリによる案内サービスやGPSと連携したガイド端末の貸出サービスなどは、伊勢商工会議所や伊勢市観光協会でも行っています。市としては、これらの団体の取り組みを大切に、果たすべき役割を担っていきたいと考えています。

ご提案、ありがとうございました。

担当課

観光振興課

## その他

\*\*\*\*\*

提案・意見

サミットについて

サミットは人数を投入して安全に終了してほしいと思っておりますが監視カメラについては個人の住宅の近くにつける場合は、不快ですしプライバシーの侵害だと感じます。人によってプライバシーの侵害・不快と感じるレベルには差があります。サミットが終わってからもその住民はそこで暮らしていくわけですから、監視カメラを設置する際は近辺の住民に許可をとっていただかなければなりません。不快・プライバシーの侵害と感じる方がいてもどうしても設置する場所についてはサミット終了後もそのままとその住民のストレスにもなるので撤去していただかなければいけません。ドローンについてもサミット中だけ禁止とするのではなく、ドローンは空飛ぶズーム可能なカメラであり、洗濯物・庭・家の中・マンションの窓の中など個人のプライバシーが侵害される危険と隣合わせです。サミット終了後も住宅近辺は全面禁止、県として所有者の把握・完全な登録制・許可制にしていきたいです。

## 回答

### ○監視カメラについて

三重県警察に確認したところ、警察としては警備用カメラの設置を考えておりますが、主に各国首脳が乗車する車列の動き等を撮影することを目的とするもので、カメラの角度を調整し私的な空間が映り込まないように配慮し、サミット終了後には撤去する予定であるとのことです。なお、市としては現時点ではカメラの設置は予定しておりません。

### ○ドローンについて

平成27年12月に改正航空法及び改正航空法施行規則が施行され、無人航空機（ドローン・ラジコン機等）を飛行させる際の基本的なルールが決められました。飛行禁止空域として、150m以上の上空や人家の密集地域の上空が掲げられています。また、飛行の方法として、日中の飛行、目視の範囲内の飛行、人・建物・車などから30m以上離れての飛行、イベントなど催し場所での飛行禁止、危険物輸送の禁止、物の投下の禁止などのルールがあります。どうしても禁止空域で飛行させたい場合や決められた飛行の方法によらない飛行をさせたい場合は国土交通大臣の許可または承認が必要です。

サミット開催に関係なく、人家の密集地域や人の多く集まるところでの飛行は基本的に禁止されています。ご心配のプライバシーの侵害について、この法改正ですべて解消されるものではないと認識しますが、これまでとは異なり一定の規制が定められたことをご知らせいたします。

担当課

企画調整課



## その他

\*\*\*\*\*

提案・意見

広報いせに市民の声の告知を掲載してほしい

以前、広報いせに市民の声の告知情報が掲載されてました。  
月1回でよいので、広報いせに市民の声の告知を継続的に掲載して欲しいと思います。  
広く市民からの声を、聞く体制を作って欲しいと思います。  
また、市民の声への情報が更新された時は、トップページでもわかるようにして欲しいと思います。  
RSSに、更新情報が掲載されるようにして欲しいと思います。  
よろしくお願いします。

## 回答

「広報いせ」への「市政への提案箱」「市民の声」によるご意見・ご提案の募集制度の掲載については、紙面スペースの関係で定期的な掲載は困難ですので、ご理解いただきますよう、お願いいたします。  
なお、市ホームページでは、ご意見をいただきやすくするため、「市民の声」のバナーをトップページへ表示しています。  
また今後は、市ホームページで「市民の声」の情報を更新したときは、トップページの新着情報へ掲載をさせていただきます。  
ご意見をいただきまして、ありがとうございました。

担当課

広報広聴課

## その他

\*\*\*\*\*

提案・意見

APEC誘致を

近いうちに伊勢志摩サミットが開催されますが、そのサミットの開催結果にもよりますが、次回日本にて開催される予定となっているAPEC（アジア太平洋経済協力会議）の伊勢志摩誘致を志摩市と共同で誘致してはいかがでしょうか  
地名の知名度UPのためにですが

回答

本市においても、国・県・圏域市町・民間及び地域団体等の方々と連携しながら、本年5月に開催される伊勢志摩サミットに向けて、準備を進めています。伊勢志摩サミットにおいて各国から高く評価されることにより、今後、伊勢志摩地域で国際会議を開催することに繋がるものであると期待しています。ご提案いただきましたAPECの誘致については、誘致そのものが可能な会議なのかどうか等、現時点において状況が不明であります。国際会議の誘致等については、今後、県及び連携市町等と情報交換しながら検討したいと考えています。

担当課

企画調整課

## その他

\*\*\*\*\*

提案・意見

職務経験者採用について

近年、公務員も新しい意見や視点を取り入れるため、民間企業で働いている方の採用を積極的に行っています。三重県下では津市や松阪市などでは、職務経験者の採用をされています。伊勢市も職務経験者採用を行うべきだと提案します。

回答

日頃は市政にご協力いただき有難うございます。  
ご提案いただいたとおり、民間企業で働いた方の視点を行政に取り入れることは、重要なことであると考えております。  
伊勢市においても社会人経験者を含めて幅広く人材を集められるように、年齢制限を34歳までとし、平成27年度実施の採用試験を行いました。  
今後も、職員採用につきましては、地方分権により、市の役割が増大する中、それに伴う新たな行政課題に対応ができる幅広い人材の採用に努めてまいりたいと考えております。  
ご提案ありがとうございました。

担当課

職員課

## その他

\*\*\*\*\*

提案・意見

市長と語る懇談会について

平成27年は、市長と語る懇談会が開催されませんでした。  
なぜ開催されなかったのか、理由を聞かせて下さい。  
例年開催されていたものを中止にするには、それなりの理由があるはずです。  
政策や事業の継続性について、市役所及び市長の考えを聞かせて下さい。  
よろしくお願いします。

回答

4月及び7月にいただいたご意見に対する回答の繰り返しとなりますことご容赦ください。  
「市長と語る懇談会」につきましては、平成25年度及び平成26年度に実施いたしました。それ以前におきましては、平成22～23年度にかけて実施しましたが、必ずしも毎年度実施することを想定しているものではございません。今年度以降につきましては、現時点において、開催するかどうかも含め未定でございます。今後、開催することを決定した際には、広報いせ、市ホームページ等でお知らせさせていただきますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

担当課

企画調整課

## その他

\*\*\*\*\*

提案・意見

伊勢市民病院について

市民病院は建設も古く、耐震補強という観点からは、災害に強いとは言えません。

そして、最近では伊勢日赤病院はMITAS近傍の市街地に建設されたこともあり以前に比べて市民病院と日赤が近くなったというのがあります。

伊勢市の余剰地としてサンアリーナ近傍では防災拠点として整備も進んでいるようです。

大規模災害発生した際の緊急時の野戦病院的な位置づけと、鳥羽志摩方面からの受け入れアクセス、年末年始時のパークアンドバスライドの駐車場近辺であるという事なども考慮してこのサンアリーナ近傍に移転してはどうかと思います。

## 回答

新病院の建設地の選定にあたっては、鉄道駅周辺を中心に8つの候補エリアを抽出し、自然災害等に対する土地の安全性、公共交通機関や自動車交通アクセス等の利便性、土地の広さや療養環境等の土地の状況、土地の確保見込みや排水対策等の基盤整備等の実現性、経済性等の視点から、比較検討を行い、段階的に絞込みを進めました。サンアリーナ周辺も建設候補地の1つでしたが、市民病院としての利便性・交通アクセスに課題がありました。

現在の病院の周辺は幹線道路のネットワークが充実しており、自動車交通や救急車の運行には問題が無く、鉄道やバス路線の公共交通も利便性がよい状況です。また、自然災害ハザードマップでの浸水予測も問題がなく、医療環境も優れています。市議会教育民生委員会、新市立伊勢総合病院建設基本計画策定委員会でご協議頂いた結果、現在の病院敷地を拡張して新病院を建設することといたしました。

現在、平成30年の新病院開院に向けて基本設計が完成し、建設予定地で造成工事を進めている段階であり、平成28年には実施設計完成と本体工事の着工を予定しております。今後も地域医療を守る災害に強い病院の実現を目指して、建設事業を進めてまいります。

担当課

伊勢総合病院 新病院建設推進課

## その他

\*\*\*\*\*

提案・意見

列車通勤の補助について

平素よりお世話になっております。

現在、結婚して松阪に住んでいます。現在アパート暮らしですが、マイホームを建てるなら、大好きな伊勢に、とは思っていますが、会社が名古屋にあり、悩んでいる状況です。（三重県には職場はありません。）

伊勢から名古屋は急行で1時間50分程度。通勤時間は2時間を少し超えます。（3年程伊勢～名古屋まで通っていました。）

通勤の限度は2時間というのが一般的で、近鉄には伊勢市～名古屋までを1時間30分台の所要時間にすることができないか、案件を提案しています（昼間は1時間30分台の列車もありますので、それであれば2時間ジャストで通勤できます）。

他の対策として伊勢市にて、伊勢市に自宅・住民票があり、県外へ通勤している方を対象に、特急料金の助成制度を設けることはできないでしょうか？

近年では、人口流出防止のため、千葉県いすみ市、佐賀県佐賀市が特急料金の助成制度があるようです。

松阪市からは名古屋に通勤している方は多く、助成は難しいと思います。伊勢市だからこそできる施策かと思われま

す。すぐに実現は難しいかと思いますが、ぜひご検討お願い致します。

将来大好きな伊勢に住み、また子供たちも伊勢に居住できるよう願ひ致します。

## 回答

ご提案ありがとうございます。また、伊勢に愛着をお持ちいただいておりますこと嬉しく存じます。

さて、本市におきましては本年度に人口減少・少子高齢化に対応するため、「伊勢市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、国交付金等も活用しながら各種取組を進めています。本総合戦略においては「3大都市圏への人口流出に歯止めをかける」ことを基本的な考え方のひとつとしています。ご提案いただきました内容につきましては、この視点に合致するものであると理解させていただきました。

ご紹介いただきました市町も含め全国各市町において、これらの助成を行っていることについては承知しています。本市における国勢調査を基にした3大都市圏への通勤状況から、通勤者と考えられる人数は、愛知県内へ約270人、大阪府内へ約90人程度です。仮に、一人当たり年間12万円（1万円／月）の助成を行う場合、年間4千万円を超える支出が必要となると試算されます。他市町の事例から新規転入者等に限定するなどの方法も想定されますが、助成事業を構築する場合、事業の効果、総助成金額の大小、事業の持続可能性、公共性、公平性等、様々な要素から検討する必要があります。

これらのことから、今後、他市町における当施策の実績及び効果検証の状況等も踏まえながら、検討させていただきたいと存じます。この度は貴重なご意見ありがとうございました。

担当課

企画調整課

## その他

\*\*\*\*\*

提案・意見

もう少しみてあげてみてもいいのでは？！

2、3年くらい前に、伊勢市さまの採用試験を受験しました。その時に市役所内でアルバイトでしょうか？臨時職員さん？でしょうか？このような若い方も、何人か受験されておられました。

私は、花火大会の時にチケットを購入しに行ったり、パンフレットをもらいに行ったりと、普段、市役所に用事があると、こういった若いアルバイトさん、臨時さん？が頑張っている姿をよく目にしでは、お世話になることもありました。

アルバイト、臨時とはいえ、市民のために一生懸命頑張っていて、しかも、土日や夜遅くまで頑張ってくれているのではないですか。

試験に挑戦しよう、市民のために一生懸命になろうと思ってくれているなら、上司のみなさん、もう少し考えてほしいものです！と私は思いますがどうなのでしょう。

あと、伊勢市駅前から市役所まで歩きタバコしながら、職員さんがいますね！きれいな道がだいなしです。

やめていただくようお願いいたします！よい職員さんを育ててください。

## 回答

日頃は市政にご理解、ご協力いただき有難うございます。

採用試験につきましては、地方分権により、市の役割が増大する中、それに伴う新たな行政課題に対応ができる幅広い人材を公平・公正に採用していきたいと考えております。

歩きタバコにつきましては、マナーの問題だけではなくポイ捨てや歩行者に対して火傷を負わせる原因となりますので、職員への注意喚起を行ってまいります。

今後も、市民の皆様の期待に応えられる職員の育成に努めてまいります。

ご提案ありがとうございました。

担当課

職員課



## その他

\*\*\*\*\*

提案・意見

位置情報通知サービスについて

鈴木市長さまへ

兵庫県伊丹市では 位置情報通知サービス（まちなかミマモルメ）という サービスがあるとテレビで紹介されました。

いい制度だと思いますので 伊丹市のホームページで見てください。

回答

伊丹市での位置情報通知サービスにつきましては、市長、関係各課と情報共有をさせていただきました。

ご提案をいただきまして、ありがとうございました。

担当課

広報広聴課